

町が所有する土地の競売を行います

問い合わせ 本庁総務課財政係 ☎ (56) 2220

◆町有財産（土地）の競売について、4月7日～21日まで受け付けします。

■物件：町営住宅野志本団地（徳山）横の町有地

① 所在：徳山字野志本1917番地の2 地目：宅地（台帳地目 山林） 台帳面積：93㎡

② 所在：徳山字野志本1921番地の4 地目：宅地（台帳地目 雑種地） 台帳面積：426㎡

台帳面積合計 519㎡ 競売面積は台帳面積とし、1地番ごとの購入はできません。

■上記物件について、競売の申込み受付を開始します。受付期間は4月7日（月）～21日（月）です。

■詳しい内容は、本庁総務課までお問い合わせください。

守りたい、かけがえのない大地の遺産

問い合わせ 総合支所企画観光課企画係 ☎ (58) 7077

◆南アルプス世界自然遺産登録推進協議会に関するホームページを開設しました。

南アルプスの世界自然遺産登録を推進するために平成19年2月28日に設立された「南アルプス世界自然遺産登録推進協議会」が、設立1周年を記念してホームページを開設しまし

た。遺産登録に向けては国民的な合意形成を図る必要があり、今後はこのホームページを通し、南アルプスに関する様々な情報を発信することで機運の醸成を図っていきます。



南アルプス世界自然遺産登録推進協議会ホームページ <http://www.minamialps-wh.jp/>

身体障害者福祉会をご紹介します

問い合わせ 本庁健康増進課社会福祉係 ☎ (56) 2224

◆身体障害者手帳をお持ちの方は、どなたでも加入できます。【身体障害者福祉会】

川根本町身体障害者福祉会は、町内の身体障害者を対象として活動しております。身体障害者手帳所持者であれば、どなたでも加入できます。

福祉情報の交換、連絡を行い、会員相互の親睦を図り、社会福祉の増進に寄与することを目的として

います。ともに助け合い、ともに生きてゆきたいものです。主旨をご理解の上、ご参加をお願いします。

また、川根本町では平成19年4月より身体障害者相談員4人及び知的障害者相談員2人に相談業務などを委託しております。

地域活動の推進を図ることや福祉の向上に関する相談に応じ必要な指導を行うこと、障害者に対する町民の認識と理解を深めるための活動を行っています。

■連絡先（敬称略）

- 会長 藤田昭彦（上長尾899-1）☎ (56) 0005
- 相談員 古知忠雄（千頭1104-1）☎ (59) 2862
- 大村暁一（千頭1187）☎ (59) 2544
- 荒間貞夫（久野脇810-5）☎ (56) 0548
- 山本信之（元藤川652-1）☎ (57) 2101



左から山本信之さん、藤田昭彦さん、大村暁一さん、荒間貞夫さん、古知忠雄さん

川根本町をエコツーリズムで元気にしよう  
川根本町エコツーリズムネットワーク設立

3月8日、川根本町エコツーリズムネットワークが設立されました。

4月1日に施行されるエコツーリズム推進法を受けて、町内で活動するカヌーの指導者やトレッキングのガイド、そば打ち名人、民話の語り部、伝統継承者、農林業者などが連携して、町内のエコツーリズムの推進を図っていかうとする取り組みです。

会設立にあたり、事前に全町民の皆さんに参加を呼びかけたところ、59人の方が賛同され本会に入会されました。

本会には、自然環境、歴史文化、癒しと食、情報発信・収集の4部会が設置されていて、59人の会員は、それぞれの部会へ登録されました。

設立総会には会員約40人が出席しました。総会の冒頭では、設立発起人を代表して小澤節子さんが設立趣意書を朗読し、議

事に入りました。

事務局から、規約案の説明、役員案の説明がされ、満場の拍手で認められました。会長に内海登さん、副会長は小澤節子さんが就任しました。

内海会長はいさつの中で、「エコツーリズム推進法の施行や富士山静岡空港の開港などにより、エコツーリズムネットワークが地域づくりの重要なポイントとなる時期が来ています。ぜひ皆さんと力を合わせて、この川根本町発の取り組みを成功させましょう。そして川根本町を元気づけましょう」と力強く述べ、大きな拍手で迎えられました。

事業計画として、会員間の連携の強化や、それぞれの部会におけるエコツーリズムを推進するにあたっての資源の整理及びプログラムの開発、また、それらを結びつけたエコツアーを企画し、実施していくことが提案されました。

そのほか、本会をPRするための有効的な広報活動の検討、会員の技術向上のための事業の実施や、新たな人材発掘などが提案され、事業計画はすべて承認されました。

議事終了後、ホールアース自然学校代表の広瀬敏通さんによる講演が開かれました。

「エコツーリズムで地域を元気にしよう」というテーマで行われた講演では、自身が全国各地で取り組んできた人材育成や地域環境保全の活動についての話など、具体例を交え講演され、また富士山、沖繩などに自然学校の設立し、雄大な自然を生かした環境教育がいかに重要であるか考えを示されました。

エコツーリズム  
自然や自然に育まれた生活文化、歴史などの資源を損なうことなく、それらを適正に活用する観光を通して地域の振興を図ろうという考え方をいいます。



エコツーリズムネットワークに関する詳しいお問い合わせは、  
■総合支所企画観光課企画係 電話 (58) 7077 ■まちづくり観光協会電話 (59) 2746まで。